

---

---

# 協会ニュース

---

---

No.18

平成24年8月1日

(社) 山口県LPガス協会  
山口市中央4丁目5-16  
TEL (083) 925-6361  
FAX (083) 923-8366  
Eメールアドレス  
yamalpgasu@mx52.tiki.ne.jp

— 目 次 —

- ・平成24年度事業について
  - 保安関係について..... 1
  - 広報事業について..... 1
  - 競合エネルギー対策について..... 2
- ・平成24年液化石油ガス関係事故の発生状況について..... 3
- ・平成23年度「安全機器普及状況及び1販売店1基1台運動等」  
調査報告書について..... 5
- ・図書「マイホーム発電買いたい新書」について（ご案内）..... 7

## 平成24年度事業について

各委員会での協議を踏まえ、7月31日開催の理事会において、平成24年度に実施する主な事業が承認されましたので、お知らせします。

### 1 保安関係について

#### ○LPガス充填所及び販売事業所の防災訓練の実施について

例年保安委員会において、防災訓練の計画が策定され、保安委員の方々を中心に地区毎に訓練が実施されています。今年度も、「高圧ガス保安活動促進週間」の行事の一環として各地域で防災訓練が計画されますので、会員の皆さんにおかれましては、本訓練の実施に積極的にご協力をいただき、防災体制の一層の充実を図っていただきますようお願いいたします。

\*24年液化石油ガス関係事故の発生状況（山口県） P3・4

### 2 広報事業について

#### (1) 一般広報

##### ①テレビ

県内民放3局の夕方のローカルニュース時に9月から来年3月までの間、放映します。（放送曜日未定）

なお、本年度は、放映内容を一新し、次のTVCMを放映しますので是非ご覧ください。

- ・9月～10月第2週

全国LPガス協会制作の「よくできたエネルギー。LPガス」（電気編）

- ・10月第2週～3月

岡山県LPガス協会制作の「いつでもどこでもLPガス」

##### ②ラジオ

FM山口で、LPガスってぶちええね！キャンペーンに合わせ、Siセンサーコンロ、エコジョーズ及び暖房機器をPRするスポットCMを放送するとともに、リポーターにSiセンサーコンロ、エコジョーズ及び暖房機器について取材してもらい放送します。

##### ③やまぐち住宅フェアへの参加

10月13日（土）、14日（日）にきらら元気ドーム（山口市阿知須）で実施される「2012やまぐち住宅フェア」に吉敷支部の協力を得て参加し、LPガス及びガス機器のPRをします。

なお、本年度から、青年部の協力もいただくことになっています。

- ④ 新聞の防災・環境特集に災害に強く、環境に優しいLPガス等をPRします。

また、3月の引っ越しの多い時期に、販売店への連絡等必要な手続きを知らせるとともに、LPガスのPRをします。

(2) 保安対策広報

県内民放テレビ3局及びFM山口で、「瞬間湯沸器使用時の換気注意」の啓発や「安全装置付きの燃焼器具の設置・交換」等を促進するスポットCMを9月から来年1月まで放送します。

(3) 消費者相談広報

県内民放テレビ3局及びFM山口で、(社)山口県LPガス協会内に「お客様相談所」を開設し、お客様からの相談などに応じていることを周知するスポットCMを放送します。

3 競合エネルギー対策について

○LPガスってぶちええね！キャンペーンについて

昨年度は、Siセンサーコンロ及びエコジョーズのキャンペーンを実施したところですが、本年度は、10～12月の間、Siセンサーコンロ及びエコジョーズに暖房機器を加えたキャンペーンを実施します。

キャンペーン期間中にSiセンサーコンロ、エコジョーズ又は暖房機器を購入されたお客様の中から抽選で、10名様に1万円の商品券を、また90名様に3千円の商品券を贈呈します。

なお、本年度も、キャンペーンを一層盛り上げるため、キャンペーン期間中のSiセンサーコンロ、エコジョーズ及び暖房機器の販売台数(対顧客者数)上位各10店をそれぞれ表彰(賞品贈呈)するコンテストを行います。

## 平成24年液化石油ガス関係事故の発生状況一覧表

(1/2)

NO	月 日	発生場所	事 故 概 要
1	1月6日 時刻不明	宇部市木田 二俣瀬ふれあい 加工所	1月6日検針時に、お湯を沸かすために使用されるコンロ用のLPガス容器10kg×2本がなくなっていることを確認した。その時にはお客様が不在のために容器の所在の確認がとれなかった。1月10日に再度確認を取り盗難であることが判明したので、県及び警察へ通報し、警察の現場検証を受けた。  (容器の盗難)
2	4月8日 17:11頃	長門市三隅下 一般住宅	フライパンに油を引いて芋を焼いていたが、眠くなった(睡眠薬の服用)のでコンロの火を消さないまま、寝室で寝てしまった。その後、換気口から出ている煙を近所の人が見つけて、消防へ通報するとともに、消火器で消し止めた。この事故の原因は、フライパンの過熱であり、換気扇の一部焼損で消火され、公設消防による消火活動はなかったとのことである。  (天ぷら火災)
3	4月9日 16:00頃	宇部市今村南 飲食店	安全装置の付いていない業務用コンロで天ぷらを調理中、家人が2階の住居部分へ行ったスキに、コンロの過熱により、油に着火し火災となり、飲食店が全焼した。  (天ぷら火災)
4	4月28日 19:05頃	防府市高倉 飲食店	鋳物コンロ上で天ぷら料理中、その場を離れたスキに、鍋の油に火が上がった。直ちに、備え付けの消火器で消火した。  なお、鋳物コンロには、安全装置はなく、型式も不明である。  (天ぷら火災)
5	5月10日 11:50頃	下松市潮音町 アパート	集合住宅において消費者が調理中に、ガスコンロの背面より火災が発生し、ゴムホース、ガス栓及び壁の一部を焼損した。この事故の原因は、二口ヒューズガス栓のうち、使用していない迅速継手用のガス栓の誤開放により、当該ガス栓に取り付けてあったプラスチックキャップ(ガスを止めるものではなく、ホコリ等を防ぐためのもの)の隙間からガスが漏えいし、ガスコンロの火が引火したものと推定される。

NO	月 日	発生場所	事 故 概 要
6	5月14日 11:00頃	美祢市大嶺町 飲食店	経営者の女性が天ぷらの料理中に出火した。原因は、 天ぷら油の過熱と推定される。  (天ぷら火災)
7	6月30日 9時10分頃	山口市阿知須町 一般住宅	6月18日、消費者からオール電化に転換するので、6 月30日9時までにLPガス設備を撤去するよう要請が あった。 6月30日8時30分頃より、消費者の了解を得てか ら撤去作業を開始し、その作業終了後消費者に対し、 中間コックまではガスがきていること及び中間コック の先端をプラグ止めしているの、万が一中間コック を開けてもガスは出ないことについて説明し、消費者 の了解を得られたことから、当該現場から撤収した。 その後、消費者宅において電化工事が行われ、その 作業中に電化工事業者がガス供給管を誤って切断した ことから、漏えいしたガスが切断作業中の火花により 引火・爆発した。この火災爆発により、電化工事の作 業員2名が軽度の火傷を負うとともに、消費者宅のさ しかけの一部が焼損した。

(参考) 過去3ヶ年のLPガス関係事故の発生状況(平成24年6月30日現在)

項目 \ 年	22	23	24
消費者ミスによる火災	0	2	1
漏えい事故等	5	2	1
CO中毒事故	2	0	0
事件(うち、盗難)	0	1	1
天ぷら火災	0	1	4
その他(不明)	0	1	0
合 計	7	7	7

## 平成23年度「安全機器普及状況等及び 1販売店1基1台運動等」報告書について

今回も、安全機器普及状況、エネファーム及びLPG車の導入状況並びにオール電化・都市ガスへの移動関係について調査が実施されました。

安全機器の普及状況については、県集計は6ページのとおりですが、不完全燃焼防止装置の付いている器具への未交換、安全機器の未設置・期限切れ等が相当数あり、一酸化炭素中毒事故や漏洩事故を発生させないためにも、安全管理、保安管理について一層ご配慮いただくようお願いいたします。

また、エネファーム及びLPG車の導入状況について、本県の導入実績はエネファームが53台（目標比39.0%）、LPG車が16台（目標比10.6%）となっています。

### 【参 考】

1販売店1基（台）運動集計結果

（単位：台、%）

	エネファーム			LPG車		
	導入台数	目標台数	目標比	導入台数	目標台数	目標比
鳥取県	12	51	23.5	5	56	8.9
岡山県	68	164	41.5	39	182	21.4
島根県	11	60	18.3	22	66	33.3
広島県	33	176	18.8	42	196	21.4
山口県	53	136	39.0	16	151	10.6
全 国	1,731	9,000	19.2	1,026	10,000	10.3

# 平成23年度「安全機器普及状況及び1基1台運動等」調査報告書

平成24年3月末現在  
(社)エルピーガス協会 調査

## 都道府県協会名

### I 事業所の概要

報告書配布事業所	数	率
報告書回収事業所	375事業所	—
報告書未回収事業所	0事業所	(0.00%)

監督所管	事業所	率
経済産業省所管	18事業所	(4.80%)
産業保安監督部所管	22事業所	(5.87%)
都道府県所管	335事業所	(89.33%)
合計	375事業所	(100.00%)

3. 消費者戸数 (キヤンペ、運台等の質量販売、閉栓消費者は除きます。 (以下、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳも同じ))	A 業務用施設 (共同住宅と一般住宅以外)		B 共同住宅 (同一棟敷物内に3世帯以上入居する棟造のもの)		C 一般住宅		D 合計 (A+B+C)	
	設置済戸数	率	設置済戸数	率	設置済戸数	率	設置済戸数	率
	17,467戸	(4.92%)	94,393戸	(26.59%)	243,068戸	(68.48%)	354,928戸	(100.00%)

### II 燃焼器具等未交換数(1戸に複数の燃焼器具等がある場合は、その燃焼器具等の数)

開放式	269台
CF式	41台
FE式	205台
合計	515台
CF式	202台
FE式	22台
合計	224台
③ 排気筒(不具合のものに限る) (FF式及びBF式の換気扇、給湯器、風呂釜の排気筒)	9台
合計	748台

### III 業務用厨房施設に対するCO中毒事故防止対策状況

① 業務用厨房施設				7276施設
② ①のうち、法定周知以外の周知を行った施設数 (ガス機器の正しい使い方、事故防止策等の周知)				5611施設
③ ①のうち、業務用換気警告器(CO警告器含む)を設置している施設数		設置済	2,789施設	
		設置不要(屋外)		703施設

### IV 安全機器普及状況等

	①マイコンメータ等		②デュニースガス栓等		③ガス漏れ警報器		調整器	
	設置済戸数	うち期限切れ戸数	設置済戸数	設置率	設置済戸数	設置率	設置済戸数	うち製造年から5年を経過した戸数
A 業務用施設 (共同住宅と一般住宅以外)	17,458戸 (99.95%)	0戸 (0.00%)	15,749戸	(99.44%)	1,822戸	(97.56%)	297戸	14,925施設 (3.86%)
B 共同住宅 (同一棟敷物内に3世帯以上入居する棟造のもの)	94,385戸 (99.99%)	0戸 (0.00%)	83,014戸	(99.84%)	15,850戸	(97.69%)	2,744戸	14,920施設 (6.07%)
C 一般住宅	243,021戸 (99.98%)	11戸 (0.00%)	229,366戸	(99.41%)	35,017戸	(91.15%)	8,296戸	234,772施設 (3.32%)
D 合計 (A+B+C)	354,864戸 (99.98%)	11戸 (0.00%)	328,129戸	(99.52%)	52,697戸	(93.17%)	11,337戸	264,617施設 (3.51%)

## マイホーム発電買いたい新書」について（ご案内）

このたび、(株)エネルギーフォーラムから、ガス業界の新たな需要掘り起こしに貢献する、エネファームをテーマにしたムック本「マイホーム発電買いたい新書」が発刊されました。

内容は、エネファームの先駆者「毛利衛氏のスペシャルインタビュー」や、「日本全国の導入事例」、漫画「エネファーム的エコライフ」などとなっています。

エネファーム普及のための販促ツールとしてご活用ください。

### 【問い合わせ先】

〒104-0061 東京都中央区銀座5-13-3

株式会社エネルギーフォーラム

担当者：出版部 鈴木

TEL 03-5565-3500

FAX 03-3545-5715





M y H o m e C o g e n e r a t i o n

# マイホーム 発電

エネルギーフォーラム  
編集部[編]

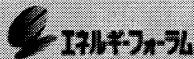


スペシャルインタビュー

**毛利衛** 未来をつくるのは、  
一人ひとりの意識と最適なバランス

コミック

賀須家のエネファーム的エコライフ



F A X : 03-3545-5715

A 5 判 96 頁 定価 840 円 (税込)

〒104-0061 東京都中央区銀座5-13-3 ㈱エネルギーフォーラム TEL. 03-5565-3500 FAX. 03-3545-5715

注文書

書名：マイホーム発電買いたい新書 購入部数 部

住所 〒

会社名 部署名

氏名 TEL

※御記入の上 F A X で出版部までお申し込み下さい。10冊以上は送料無料です。(送料350円)